

ら い 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 119 8月号

2015年8月1日 発行
たつの市立図書館

龍野図書館 TEL(0791)62-0469
新宮図書館 TEL(0791)75-3332
揖保川図書館 TEL(0791)72-7666
御津図書館 TEL(079)322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>



携帯専用サイトへは、
左のQRコードから
(<https://www.lib015.nexs-service.jp/tatsuno-city/mobile/index.do>)

読書と私 No.111

「図書館に通う」

揖西町 浅野 綾子

住まいが市街から離れていたためか、子どもの頃父母が私を図書館に連れて行ってくださったことは無かったように思う。新しい本はもっぱら購入することで我が家にやってきた。絵本や児童書、大人の雑誌や父の仕事に係る書籍、図鑑や百科事典、と比較的活字の多い家庭で、自ずと本を読む事は私の暮らしの一部になった。

入った高校の近くには新しくできたばかりの図書館があった。広く快適な学習室を目当てに通い始めたが、そこに収められた膨大な蔵書を見て気付いてしまった。山のようにあると思っていた家にある本が、数も分野もごく限られたものであることに。そして図書館が、何の収入もない学生の私にも手が届く宝の山であることに！

私の図書館通いはそれ以来だ。その時々暮らしの状態を通う頻度や関わり方は違えど、変わらず私と本の間を取り持ってくれている。

好きな本に出会えた時の充足感や、お気に入りの作家の新着本を手にした時のワクワクする気持ち。未読分野の本を選ぶ時のおっかなびっくりな感覚に、背伸びして借りた難解な本をやっぱり読めずに返却する時の敗北感。実は本そのものよりも本を選び借りる時に去来する正負ひっくるめた思いこそが、私を図書館に向かわせる原動力なのかもしれない。

最近子どもと共に頻りに図書館を訪れる。子どもたちとは別に、私も子ども向けの本を借りる。なるべくランダムに、子ども自身は手に取らなさそうな本を。彼らがもっと広い読書の海に漕ぎ出すきっかけになることを願いながら。

原動力に「親の打算」を加えて、私の図書館通いはまだまだ続きそうだ。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。



お姫様と言えば、シンデレラや白雪姫など、不幸な境遇にありながらも、王子様に見初められ、幸せをつかんでいくサクセスストーリーを思い浮かべがちだ。しかし歴史上のプリンセスたちが、みな幸

せをつかんだわけではない。著者は実在のプリンセスたちを個別に取り上げ、先入観を排除し、本当の人物像を描き出そうと試みている。

古代エジプト王朝でファラオとして権力を握ったプリンセス、ハトシェプストは、優れた統治者で、平和で繁栄した時代を築いた。彼女は太った中年女性であったにもかかわらず、自分の浮彫や彫像をコブラの付いた冠と付け髭をつけた筋肉質な男性像に作らせた。だが彼女の死後、その業績を我が物にしようとしたトトメス三世によって、建造物から名前を削り取られる。

また唐の時代に中国史上唯一の女帝となった則天武后は、北方のタタール人を撃退し、税金を軽減し、退役者に年金を与え、科挙を奨励して実力主義への道を大きく広げるなど、安定した社会を実現させた。しかし女帝にのぼりつめるために、わが子を殺して罪を王皇后に着せ、百叩きの刑の後、手足を切り落とし、酒壺に投げ込ませ、「骨まで酔うがいい」と言い放ったと伝えられている。

歴史というものは、記録した者の主観がどうしても入ってしまうという意味で、上述の例も真実に沿っているとは限らない。しかし現代の少女たちの心を捉えて離さないプリンセス願望は幻想であり、現実世界を生き抜いた歴史上のプリンセスの姿は、良くも悪くも、自分の人生は自分で切り開かなければならないと私たちに示唆してくれる。(新宮図書館 勝谷)

トピックス 夏休みは図書館に行こう!!(後編)

夏こそ“おはなし”をたのしもう!

※申込、問い合わせは各図書館まで

夕ぐれどきの怖いおはなし会

暑い夏に、怖いおはなしを聞いて涼しくなる!?

【日時】8月21日(金)

第1部 午後6時30分~6時50分

第2部 午後6時50分~7時30分

※遅れると入れません

【場所】新宮図書館 研修室

【対象】第1部 小学1年生以上(大人可)

第2部 小学3年生以上(大人可)

※お子様の送迎は保護者の方が責任をお持ちください

【定員】各30名

【申込期間】7月30日(木)から(要申込・先着順)

【申込先】新宮図書館 ※当日は午後8時まで延長開館

夏休みおはなし会 ふしぎなおはなし

不思議な世界をたのしもう!

【日時】8月29日(土)

第1部 午前10時30分~11時

第2部 午前11時10分~12時

※10分前に集合(遅れると入れません)

【場所】龍野図書館 2階研修室

【対象】第1部 4歳から2年生(保護者可)

第2部 小学3年生以上(大人可)

【申込期間】7月30日(木)から

【申込先】龍野図書館

夏休みお楽しみ人形劇

子どもたちの大好きな人形劇をします。小さい子も大きい子も楽しめるおはなしです。

【演者】人形劇団ぺこちゃん 【演目】「なかよし」「こぶた4ひき ちんちろりん」ほか

【日時】8月23日(日) 午前11時~11時45分 ※10分前にはご来館ください

【場所】御津図書館 【対象】3歳以上(保護者も可) 【定員】60名(要申込・先着順) 【申込先】御津図書館



おすすめする子どもの本・110

『ジャムつきパンとフランシス』 ラッセル・ホーバン作 好学者

フランシスはあなぐまの女の子です。朝ごはんに出された卵を食べずに、大好きなジャムつきパンばかり食べていました。お父さんに「食べてみなければ好きか嫌いかわからないだろう」と言われても、食べず嫌いをして、朝も昼も夜も、口にするのはジャムつきパンばかり。見かねたお母さんは、フランシスにジャムつきパンを与え続けることにしました。

朝ごはん、お弁当、晚ごはん、家族や友達はいろんなものを食べています。でも自分の目の前にあるのはいつもジャムつきパン。やがてフランシスは、みんなが食べているもののほうがおいしそうに見えてきます。フランシスはジャムつきパンに飽きてしまったのです。

食べさせてくれなければ好きか嫌いか分

からない、自分からそう言うと、フランシスは、晚ごはんのスパゲッティミートボールをお皿によそってもらい、それを残さず平らげました。

次の日のお弁当には、しろパン、いせえびのサンドイッチ、セロリ、にんじん、オリーブなど、いろいろな食べ物が入っており、フランシスはそれらを順番に少しずつ食べました。

フランシスが食べることの喜びや楽しさを知っていく様子が、柔らかく優しいタッチの鉛筆画で描かれています。読んであげるなら4歳から。（龍野図書館 品川）

『天才コオロギ ニューヨークへ』

ジョージ・セルデン作 吉田新一訳 あすなる書店

田舎に住んでいるコオロギのチェスターは、ピクニックに来た人のバスケットから漂う食べ物の匂いに誘われ、その中に入り込みます。そのまま閉じ込められて運ばれ、ようやく逃げだしたのは、ニューヨークのタイムズ・スクエア駅でした。チェスターは駅の売店で新聞売りをしている少年マリオに飼われることになり、そこで出会ったネズミのタッカーやネコのハリート友達になります。

ある夜、売店でパーティーをしていたチェスター達は、火事を起こしてしまいマリオのお母さんに捨てられそうになります。しかしチェスターが、お母

さんの故郷の曲『帰れソレントへ』を奏でると、お母さんの心が和らぎ、その危機をうまく切り抜けます。その後、タッカーの助言でラジオから流れてくる音楽を覚え演奏していると、そのニュースがニューヨーク中を駆け巡り、チェスターの歌声が人々の心を魅了します。チェスターは連日2回演奏会を開き、オペラやクラシックの名曲を聴くために多くの群衆が売店に押し寄せようになりました。

友達の機転でチェスターの音楽家へと上り詰める道のりが痛快です。多忙な日々を過ごすうちに、やがて懐かしい田舎へ帰ろうと決心しますが、チェスターとマリオの家族がお互いを想いやる姿に心が温まります。続編に『タッカーのいなか』があります。小学3年生ぐらいから。

（新宮図書館 井口）



各館の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

館名	行事	対象(上段) ・ 時間(下段)	8月の予定
龍野図書館 TEL(0791) 62-0469	読書会	一般 ----- 第2金曜日(10時~11時30分)	14日 『西班牙犬の家』 佐藤 春夫 著
新宮図書館 TEL(0791) 75-3332	●えほんのじかん	2~4歳児、保護者 ----- 第2・第4月曜日、第3日曜日 (11時~11時20分)	10日・16日・24日 『むんむんあつひ』他
	■おはなしのじかん	5歳児~ ----- 毎週土曜日(10時15分~10時45分) (※8日を除く)	1日・15日・22日・29日 『ターちゃんとペリカン』他
揖保川図書館 TEL(0791) 72-7666	●えほんのじかん	3~5歳児、保護者 ----- 第2・第3土曜日(10時30分~10時50分)	8日・15日 『はなびドーン』他
	■おはなしのじかん	小学生以上 ----- 第2・第3土曜日(11時~11時30分)	8日・15日 『海べのあさ』他
	読書会	一般 ----- 第3金曜日(10時~12時)	21日 『約束 満州の孤児たちの生命の輝き』 増田 昭一 著
御津図書館 TEL(079) 322-1007	●えほんのじかん	1歳~4歳児、保護者 ----- 第2・第3日曜日(11時~11時20分)	9日・16日 『どうやってねるのかな』他
		5歳児~ ----- 第2・第3日曜日(11時30分~11時50分)	9日・16日 『はちうえはぼくにまかせて』他
	読書会	一般 ----- 第2火曜日(13時30分~15時30分)	11日 『ようこそ、わが家へ』 池井戸 潤 著